

丹邱学舎

<学校教育目標>

志をもち、自ら学び、共に高め合い、
たくましく生きぬく西溪っ子の育成

令和3年4月14日(水) 文責 校長 南里美紀江

新1年生20名が入学しました！よろしくお祈りします。



4月9日(金)、快晴の空が心地よい春の日、東原彦舎西溪校第5回入学式を行いました。今年度は20名の新入生が入学しました。少し緊張しながらも、入学式の主役として、初々しくも一つ一つの動作をていねいに行う姿から、これからの成長が楽しみになりました。

入学式の校長式辞の中で、校長として新1年生に対して努力してほしいことを二つ述べました。たくさん伝えたいこと、たくさん頑張してほしいことがある中で、一番大切なことは何かと考えた末に、二つに絞りました。いわば東原彦舎西溪校における教育の核の部分です。そしてこれは、2年生から9年生までの全児童生徒に対する願いでもあります。1年生向けに分かりやすく話した内容とそこに込めた真意を含めて下に紹介します。

☆「笑顔であいさつ」しよう！・・・あいさつのやり方次第で相手や自分を幸せにしたり、不安にしたりするものです。だからこそ、意識して笑顔であいさつをしてほしいと思っていることを伝えました。つまり、学校でコミュニケーションの基本である「あいさつ」を身につけることが、社会に通用する人間性を高めることにつながると考えています。

☆「元気に登校」しよう！・・・学校は学びの場であり、たくさんの「わかった」「できた」にあふれた場所です。分かること、できることはとても楽しいことです。そのような時間や場面をできるだけ多く作るため、先生達は日々努力をしていることを伝えました。つまり、一緒に学びを作り出し、楽しい学校生活を送りながらいろいろなことを吸収して、人生を切り拓く力を身につけてほしいと思っています。

1年生だけでなく、今、全校生徒がとてもやる気にあふれています。そしてとても頑張っています。昨年度苦手だったことに挑戦したり、甘えていたことをがまんするようになったり・・・そのことに気づき、褒めることのできる大人でありたいと思っています。

